

伊陸夢プランだより

第28号
令和5年11月23日発行
伊陸地区コミュニティ協議会

「伊陸夢プラン」の実行に向けて

伊陸地区コミュニティ協議会
伊陸夢プラン支援協議会

会長 山本 達也
会長 西川 義彦

今年も開催予定! (^)v

令和5年度

「伊陸フェスティバル 新鮮市場」

開催日時：令和5年12月17日（日）

開催場所：伊陸小学校グラウンド

みなさまお誘いあわせの上、お越してください。

楽しいイベントを用意して、スタッフ一同
お待ちしております <(_ _)>

平成30年に策定された「伊陸夢プラン」の取組の一つである、『年末大売り出しの復活』を実現した「伊陸フェスティバル 新鮮市場」の開催は、今年で4回目を迎えます。新型コロナウイルスの影響で2年間の中止を余儀なくされ、再開できたのが昨年のことでした。

コロナ禍での2年ぶりの再開という事で、関係者の方々には多大なるご協力をいただきました。風が強く寒い日でしたが、多くの方にご来場いただき大いに盛り上がりました。改めて、お礼申し上げます。ありがとうございました。

この「伊陸フェスティバル 新鮮市場」が、恒例行事として定着し、『元気で活力のある伊陸地区』を実感できる事を強く願っております。

『活力ある伊陸』の実現は、住民の皆さまの団結とご協力なくしては成し得ません。

「伊陸に住んでよかった」「伊陸に住みたい」、と感じてもらえ、何より充実感を持って過ごせる事を目指して参ります。

今後とも、皆さまのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



共助の備えはできていますか？

今年の台風シーズンも終わりを迎えました。長雨や、台風による被害はいかがだったでしょうか？被害を受けると、大小に関わらず心身ともに疲弊してしまうものです。

今年は、幸いにも人命に関わる被害の報告はありませんでしたが、柳井市全体では、6月30日から7月10日までの間に、大小含め136件の被害が報告されました。その中には、普及間もない市道の土砂崩れもありました。この市道は現在も普及できていません。

「明日は我が身」かもしれません。安全に暮らせている今こそ、自分事として災害の対策を考えておきたいものです。

《自治会内で連絡を取り合う仕組みはできていますか？》

伊陸地区には22自治会ありますが、何か起こった時の連絡の仕組みが無い自治会も多く存在します。

「昔からの慣習で何となく分かっているつもり」「親世代は分かっているのかもしれないが、若い世代は知らない」「仕組みはあるが表などは無い」…などが現状です。もちろん、きちんと整備されている自治会もあります。

住民全員が、住んでいる地域の情報を知っていてこそ「安心・安全な伊陸」と言えるでしょう。

いざという時、自分の身は自分で守るしか方法はありませんが、共助の備えができていれば、より小さな被害で済むはずです。

その第一歩として、自治会内での連絡の仕組みを“見える化”しませんか？
連絡の仕組みづくりや表づくりなど、お気軽にご相談ください。

伊陸地区コミュニティ協議会とLINE でつながろう！

公式LINEは便利です。

- ・ ホームページの更新・いかちだよりの更新のお知らせ
- ・ 行事日程や変更などのお知らせ
- ・ 害獣情報や災害情報などのお知らせ
- ・ その他（不燃ごみ収集日のお知らせ、
行方不明者の搜索依頼など。）



※右のQRコードを読み取って登録してください。